

通級だより

静岡聴覚特別支援学校
通級指導教室

2023年5月 NO.2

↓合同ではじめの会



★通級指導教室が本格的に始まりました。初回は、自己紹介カードを書いたり、在籍校での様子やこれからの通級指導について頑張りたいことなどを話したり、聴力測定をしたりするのが主な内容でした。可能な日には、同じ時間帯に学習するメンバーが集まって「はじめの会」を行い、互いを知り合う場面を設けました。さら

に、島田、牧之原のサテライト教室と本校をオンラインでつなげて、「合同はじめの会」も行いました。今後、そのようにして合同で学習する機会も作っていければと思います。



↑サテライトとつながる

★4月22日（土）に第1回通級生の集いが行われました。在籍校でがんばっている難聴のある友達と会い、仲良く活動する貴重な体験になったと思います。

次回の集いは10月14日（土）です。聴覚特別支援学校の聞こえに配慮された授業に参加する予定です。聞こえやすい環境作りについて学習できる良い機会になると思います。

また、通級生同士で楽しめる活動も計画しています。



【ジャンボすごろく】

黒板に書いた大きなすごろくのマスに貼られた紙を裏返すとお題が書かれていて、サイコロを振って出た目のお題に挑戦し、クリアしたら得点が入るというものです。お題や順番を決めるために、チームごとに話し合いをしました。小学1年生から中学1年生まで、色々な学年の友達との活動に仲良く楽しく取り組むことができました。早口言葉「炙りカルビ」など、ユニークなお題にチャレンジして盛り上がりました。



在籍校の先生方へ

在籍校訪問について日程調整をお願いします。基本的に1学期と2学期に1回ずつ、年2回を予定していますが、今後の状況で変更することもあります。通級生の学校での様子や課題などについて、先生方と情報交換させていただき、通級指導に活かしていきたいと考えています。また、必要に応じて通級担当者がクラスメートに向けた「難聴理解授業」を行うことができます。「難聴理解授業」では、通級生がクラスメートに伝えたいことを考えて発表したり、通級担当者と一緒に聞こえについての授業を行ったりします。内容については、通級生、保護者の方と相談しながら考えていきます。御協力よろしくをお願いします。

通級だより

静岡聴覚特別支援学校

通級指導教室

2023年6月 NO.3



安心・安全に水泳を行うために…

日に日に暑くなり、プールの季節が近づいてきました。様々な場面でお伝えさせていただいていますが、補聴器・人工内耳は水に弱いものです。そのため、水中やプールサイドには持ち込まず、外して活動することになります。当然、水泳の授業中は聞こえにくくなり、正しい情報を得ることが難しくなります。しかし、ちょっとした工夫でお子さんが安心・安全に活動することができます。その際、大切なのは、本人・保護者・学校で必要な支援やルールを確認することです。担任や体育の担当が昨年度と同じであっても、毎年、確認をしておくことで安心ですね。

【水泳の授業における支援の例】

- ・ホワイトボード等に授業の流れを提示する。
- ・旗や手のサインの合図を決めて指示を出す。
- ・カードを使って視覚的に情報を補う。
- ・話す人が太陽の方を向いて立ち、表情や口形が見えるようにする。
- ・順番は2番目以降、並び方は2列目辺りで、周りの様子を見て活動できるようにする。



補聴器・人工内耳の管理について ルールを決めておきましょう！

補聴器・人工内耳を外す際のルールを決めておくことで故障や紛失などの心配が最小限になります。いくつか例を挙げるので、参考にしてください。

いつ外す：着替える前、着替えた後
どこで外す：教室、更衣室、保健室
保管場所：お道具箱の中、プールバックの中
保健室

※保管の際は必ずケースに入れて蓋をしめておきましょう。



人工内耳の防水カバー (アクアプラス) を 着けている人もいます！

専用の防水カバーがあればプールでの装用が可能になります。音が聞こえると安心してプールに入ることができます。「誰が」「いつ」装着するのか明確にしておくことで安心です。

※補聴器には防水カバーはありません。



在籍校の先生方へ

夏休みまでの間に通級生の在籍校での様子を参観し、必要な支援について、先生方と情報共有をさせていただきたいと思っております。お忙しい中、日程の調整をさせていただきありがとうございます。既に実施済みの学校もありますが、より良い支援のために連携を深めたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いたします。実施後も、御質問・御相談等ありましたら、通級担当までお気軽に御連絡ください。